

2019年 12月

「私の宝物」

早いもので2019年も残すところ僅かとなってきました。どのような1年でしたでしょうか？

“笑顔がはじけるととても良い年でした。”という方には良かった。また来年も良い年になりますように。

“大変な年でした。涙を流す日が多かったです。”という方…本当に大変でしたね。なんとか耐えている自分を自分でまずは褒めてあげてください。そして考えてみてください。

傷ひとつないツルツルの人生よりも、あちこちぶつかったり、頑張って進んだのに行き止まりだったり、想像より道がけわしくて、もう一歩も進めない…そういう人は優しく思いやりのある人になるでしょう。

やがて気がつきます。大変なことの中にも実は素晴らしい輝きを持った“宝物”がかくれていることに…

それは、さり気なく助けてくれた生涯の友かもしれません。それは、強い絆で結ばれた家族かもしれません。

わたしの宝物は元気になって生き生きしたご家族からの「ありがとう！」

2020年もどうぞよろしく申し上げます。

関谷 久美子